

30・10(さんまる・いちまる)運動

宴会のときは、みんなで残さず食べよう!

宴会のとき、楽しい会話に夢中になって料理を残していませんか？
大切な食べ物を無駄に捨てることは、もったいないだけでなく、ごみの排出量を増やすなど環境負荷を拡大させてしまいます。

日向市でも、食品ロス削減に向けた運動を開始します。

その一環として、宴会時に乾杯後30分と宴会終了前10分を離席せずに食べ残しを減らす「30・10運動」について呼びかけています。

職場での懇親会などの宴会では「30・10運動」に取り組んでいただき、環境にやさしい宴会にご協力をお願いします。

宴会時には、次のことについて取組みをお願いします。

1. 食べられる量を注文する、食べられない物は先に伝える
2. 乾杯後の30分間は席に着いて、食事をする
3. 宴会終了10分前は席に戻って、もう一度食事をする



© (一社)日向市観光協会

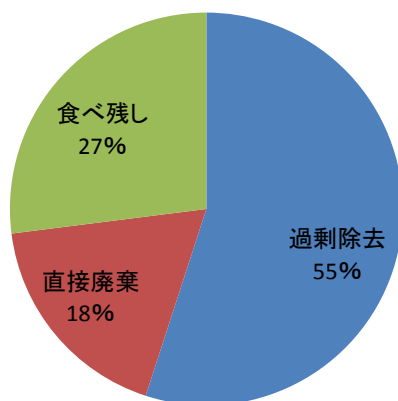
～宴会幹事の皆さまへ～

◎お店の予約をするときは、参加者の年齢層や男女比などを伝えて、食べられる量の料理を出してもらいをお願いします。

◎宴会開始時と終了10分前には次のようなアナウンスをお願いします。

- ・(開始時)「今日は、おいしい料理を充分にご用意しました。お酌に回る前には、30分間は席に着き、ごゆっくりお召し上がりください。」
- ・(10分前)「間もなくお開きになりますが、テーブルの上には、まだまだ料理が残っています。今一度、席にお戻りいただき、料理をお楽しみください。」

家庭における食品ロスの内訳



ぜひ、「もったいない」を心がけ、少しでも食品ロス削減にご協力をお願いします。



© (一社)日向市観光協会



© (一社)日向市観光協会

出典:消費者庁「食べもののムダをなくそうプロジェクト」啓発パンフレット